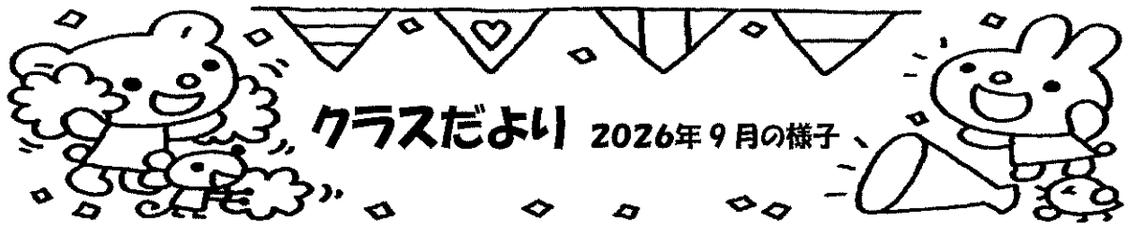


すみれぐみ

９月に入り、急に涼しくなり、走ったり縄跳びをしたりして楽しんでいます。
室内ではプールスティックをとんだりくぐったり、体が硬い子も多いので、股関節を広げてしゃがんで歩いたり、うつぶせで足の裏ですすんだり色々な動きの運動を取り入れています。

体操の時、腕がしっかり伸びなかったり、肩が前にも後ろにもスムーズに回せない子もいました。筋肉は使わないと子どもであっても縮んで硬くなるようです。文字を書いたり、和太鼓のバチの動きにも体の柔軟が大切と言われています。最初ブリッジをした時、「あ～腰が痛い」と言っていた子もいました。毎日繰り返し取り組むうちに何も言わず楽々とできるようになってきました。　まずご飯のあとや、お風呂上りに親子で「どっちが身体が柔らかいか競争！」と楽しく体を伸ばす一歩を踏み出してみませんか？

きくぐみ

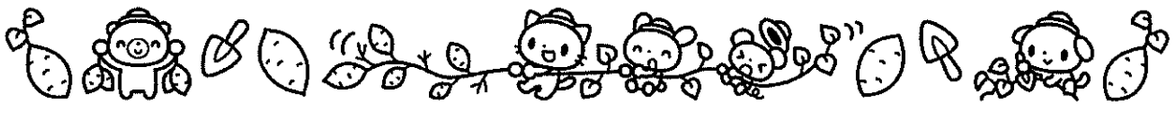
きくぐみでは、なわとびに挑戦しています。前に回す動きが難しく、後ろ回しになってしまう子が多いので、プールの前の体操でも腕を前に大きく回す練習を取り入れていました。

また、なわとびを自分で結ぶことにも挑戦し、少しずつ上手になり一人で結べるようになった子もいます❣　週末はなをとびを持ち帰りますので、ご家庭でも跳ぶ練習と縄を結ぶ練習をしてみてください。親子で楽しみながら取り組んでいただけたらと思います。

うめぐみ

運動会に向けて、毎日練習に取り組んでいます。鉄棒の足抜き回りやとび箱では、少しずつ足が上がるようになったり、足を開けるようになってきたりと一人ひとりの成長が見られます。両足でジャンプしてとび箱にしっかり座ることはまだ難しい子もいますが、その子なりのペースを大切にしながら「できた！」という喜びを味わうことができるよう取り組んでいきたいと思います。

ダンスでは繰り返しおどる中で動きを覚え、手を大きく動かしたりジャンプをしたりと楽しみながら表現する姿が見られます。運動会を通して、体を動かす楽しさや挑戦する気持ち、できた喜びを感じてもらえたらと思います。



もも２くみ

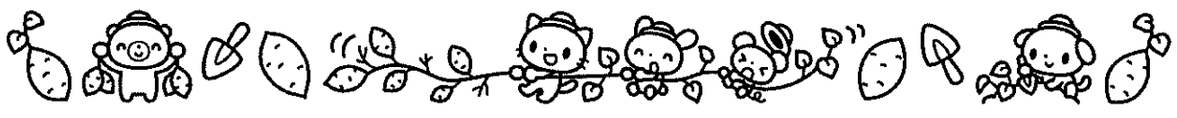
最近は少しずつ排泄の間隔が長くなり、トイレで排泄できる子が増えてきました。「おしっこしたい」と自分から知らせてトイレへ向かう姿も見られ、トイレでできたことを嬉しそうに教えてくれる子もいます。また、お昼寝の時間も布パンツで過ごせるようになった子もいます。一方で、パンツがぬれていてもことばで知らせることが難しかったり、遊びに夢中になってパンツに排泄することもあります。その都度「おしっこはどこでするのかな？」「パンツがぬれたね」などと声をかけながら排泄したことに気付けるようにしています。「トイレでおしっこができた！」という経験を少しずつ積み重ねる中で、自信にもつながっている子どもたち。これからも一人ひとりのタイミングを見ながら成長を一緒に喜んでいきたいと思います。

もも１くみ

食欲の秋、スポーツの秋など楽しみの多い季節になってきましたがもも１組の子どもたちは読書の秋！というほど毎日絵本を楽しんでみています。車が好きな子は働く車の写真が載っている絵本、歌が好きな子は歌の絵本、見つけることが得意な子は五味太郎さん作の絵本「たべたのだあれ？」など、それぞれお気に入りの絵本があります。

また、保育士の膝の上にすわり、絵本に出てくる繰り返しの言葉のフレーズを口に出して読んでみたり、友だちと一緒に絵本を広げてイラストを指差して「これなあに？」と言い合ってみたりと言葉のやりとりも楽しんでいます。

絵本を読む時間はホッと安心できる時間でもあり、絵本の中で繰り返し出てくる言葉や楽しい絵に触れることで新しい言葉の引き出しや想像力が少しずつ育っていくと思います。　ぜひご家庭でも寝る前の時間やお子さんとのスキンシップの時などに絵本タイムを楽しんで、大好きな絵本を見つけてみてくださいね。

もも０くみ

最近、指人形や手遊び、絵本の読み聞かせを楽しむ姿が増えてきました。
保育者が指人形が入った袋を持ってくると「何が始まるのかな？」と保育者に注目する子どもたち。袋を見つめたり指をさして何か知らせようとしたり、近くに集まってきたりしながらそわそわ待つ姿がとてもかわいらしいです。　指人形やしかけ絵が出てくると大喜びです。歌をうたうとリズムに乗って体をゆらしたり「おっおっ」など声を出したりそれぞれに楽しみ方も広がっています。保育者とのやり取りを楽しみながら、「次は何かな？」とワクワク期待する気持ちが育っているようです。